

開設講習名	【選択必修】今日の学校が抱える教育問題と組織として機能する学校のあり方について考える		講師	前田 昌平・浦田 敏明	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開設日	平成 29 年 7 月 16 日		時間数	6 時間	受講予定人数 50 人
受講者募集期間	平成 29 年 4 月 7 日～平成 29 年 4 月 15 日		履修認定時期	平成 29 年 8 月 10 日まで	
主な受講対象者	全教員				
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
取り扱い事項	様々な問題に対する組織的対応の必要性				
<p><b>【到達目標】</b></p> <p>・学校が抱える教育問題に対する組織的な対応の必要性を理解し、より組織的な教育力や問題解決力を高めるための実践的な方策を探るとともに組織として機能する学校づくりへの意欲を高めることができる。</p>					
<p><b>【講習の概要】</b></p> <p>学校教育目標の具現化に取り組み、子どもの育ちを実現することが学校の信頼につながる。学級や学年の中だけの取組みで教育の営みは完結しない。本講習では、「一人ひとりの教員が授業力を磨き、組織の一員としての自覚をもって学校内外との連携を大事にしながら教育問題に組織的に取り組み、子どもの育ちの事実を生み出している」事例を取り上げ、今後のそれぞれの学校等での取組みへの方策を探る。</p> <p>— 講習の計画 —</p> <p>(1) 子どもの育ちと学校の信頼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校教育目標の具現化</li> <li>・ 子どもの育ちの事実を生み出す学校</li> <li>・ 組織的な取組みの必要性</li> </ul> <p>(2) 学校の現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員の年齢構成から考えられる今後の学校の状況</li> <li>・ 組織の一員としての自覚と役割(初任者・ミドルリーダー・ベテラン・管理職及び1人職の重要性)</li> <li>・ 学校に求められる対応力(運営・人材育成・学習指導・教育活動・生徒指導・進路指導・安全・諸機関との連携等)</li> </ul> <p>(3) 所属組織の現状分析と問題の把握(情報交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同一校種間及び異校種間(演習-グループワーク)</li> </ul> <p>(4) 組織として機能する学校づくりに向けて(取組みへの方策を探る)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校務分掌と校内組織</li> <li>・ 研修会のもち方</li> <li>・ 職員間での連携 — 組織全体の総合力</li> <li>・ 教育委員会との連携</li> <li>・ 授業への取組み</li> </ul>					
<p><b>【評価の方法・評価基準】</b></p> <p>評価の方法：筆記試験</p> <p>評価基準：講義及び演習内容を理解し、説明できるとともに組織の一員としての自覚と組織として機能する学校づくりへの意欲を述べることができる。</p>					
<p><b>【テキスト・参考文献】</b></p> <p>事前にテキスト(資料)を配布予定。</p>					
<p><b>【受講者への伝達事項】</b></p> <p>学校教育目標等に関する学校情報持参のこと。(学校所属の方)</p>					